



未来へつなぐ八戸国体

銀盤に君の軌跡よ花ひらけ



FUKUOKA NEWS 2023



福岡県選手団ニュース R5. 01.29 Vol.1

特別国民体育大会冬季大会 未来へつなぐ八戸国体 開幕！

1月28日(土)青森県八戸市・南部町にて、特別国民体育大会スケート競技会(ショートトラック・フィギュア)・アイスホッケー競技会が開幕した。本県選手団約50名が「TEAM 福岡」を背負い、上位入賞を目指して戦う。

【競技日程及び会場】

競技名	競技日程	会場
スケート ショートトラック	1/28(土)~1/29(日)	テクノルアイスパーク八戸
スケート フィギュア	1/28(土)~1/31(火)	FLAT HACHINOHE
スケート スピード ※本県選手の出場なし	1/30(月)~2/2(木)	YSアリーナ八戸
アイスホッケー	2/1(水)~2/5(日)	テクノルアイスパーク八戸 FLAT HACHINOHE ふくちアイスアリーナ



開始式の様子



テクノルアイスパーク八戸

フィギュアスケート・ショートプログラム終了！フリースタイルでの好演技に期待！！

FLAT HACHINOHE(八戸市)にて、フィギュアスケートのショートプログラムが行われた。本県選手団4名が演技を行った。ショートプログラムの成績は以下の通り。

【少年男子】

垂水爽空(N高校): 9位

戸田晴登(北九州高校): 11位

【少年女子】

鴨井彬莉彩(東筑紫学園高校): 22位

中井結良(沖学園高校): 28位

フィギュアスケートでは、ショートプログラムの上位24名がフリースケーティングの演技を行うことができる。鴨井選手、垂水選手、戸田選手3名のフリースケーティングでの好演技に期待したい。



鴨井選手(左)と中井選手(右)

ショートトラック、垣波選手堂々の優勝、本県選手団多数入賞！！

テクノルアイスパーク八戸(八戸市)にて、スケートショートトラックが行われた。少年男子1000mにて、垣波選手が見事優勝した。また、多数の本県選手が入賞し、開幕初日からとてもいい流れを作った。29日(日)に全種別で行われる500mと、2連覇のかかった成年男子のリレー決勝にも期待したい。ショートトラックの成績は以下の通り。

【少年男子】

(1000m) 垣波武蔵(沖学園高校): 優勝

播磨亮汰(九産大付九州高校): 7位

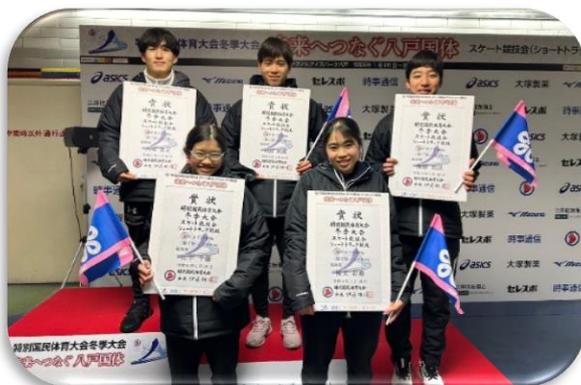
【少年女子】

(1000m) 権丈若葉(新宮高校): 2位

江平千優(箱崎中学校): 7位

【成年男子】

(1000m) 大塚貴之(阪南大学): 7位



ショートトラック

入賞者画像

江平選手(前列左)

権丈選手(前列右)

大塚選手(後列左)

垣波選手(後列中央)

播磨選手(後列右)

垣波選手のコメント

組み合わせにより準決勝が大きな山場だったが、そこで競り勝てたのが大きかったし自信になった。決勝では楽しむ気持ちで臨み、いい滑りで優勝できたので良かった。500mでも頑張りたい。

大塚選手のコメント

個人では準々決勝が山場だったので、勝ち上がれて良かった。個人種目はもちろんだが、2連覇のかかったリレーでもベストを尽くしたい。